

2026 新春のごあいさつ

神戸町長 藤井 弘之



あけましておめでとうございます。

町民の皆さんにおかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、旧年中は、町政の推進に温かいご支援とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年来続くエネルギー・食料品価格などの物価高騰、地球温暖化による気候変動、頻発する自然災害など、社会情勢のめまぐるしい変化は、私たちの生活や経済活動に大きな影響をもたらしています。

こうした中においても、町民の安全・安心を守るために、気持ちも新たに町政発展のために邁進してまいります。

さて、町では令和7年度から向こう10年間の指針として「第6次総合計画」の策定を行い、新しい将来像を「みんなの笑顔 未来へつなごう ともに支えあうまち ごうど」と定め、神戸町に将来に渡って“笑顔”で住み続けていただけるよう施策を進めています。

昨年7月には、子どもたちの遊び場の提供と相談支援機能を併せ持つ新しい施設「ごうど児童館」が完成し、毎日多くの子どもたちに利用いただいている。これから多くの子育て世代に愛される施設としてご利用頂けるよう、施設の充実を図ってまいります。

一方、資源の効率的な利用と循環を促進するため、手狭になったエコプラザの移転新築事業に着手しており、4月からの供用開始に向け鋭意工事を進めています。この施設は地域の環境学習施設としても位置付けており、この施設が地域全体の環境意識を高め、持続可能な社会に向けた具体的な行動を促す一助となることを期待しています。

令和8年においても、常に先を見据え、町民皆さまの心に寄り添いながら地域の課題解決に向け、果敢に取り組んで参りますので、皆様方のより一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、新年が町民の皆さんにとりまして、笑顔あふれる希望に満ちた一年になりますよう心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



▲ごうど児童館



▲建設中のエコプラザごうど